

令和8年度 こども療育センター出前講座「ほめるコツ～ペアプロのエッセンス～」  
実施要綱

1 目的

発達の遅れや障がいがある子どもの療育については「子どもの身近な地域における早期からの支援」が必要不可欠であり、専門機関だけでなく地域現場での支援の充実が強く求められている。また、障がい児への療育の知識や技術等は、定型発達児に関わる際にも有効な場合が多いことが知られている。

そこで、子どもへの支援に従事する機関に出向いて講座を行い、地域の支援者に気がかりさのある児への理解を深めていただくことを目的とする。

2 実施主体

福井県（こども療育センター）

3 実施担当

福井県こども療育センター 児童発達支援センター つばさ

4 対象機関

- ・ 保育所、認定こども園、子育て支援センター、等の児童福祉施設
- ・ 学校、幼稚園、児童館等
- ・ 障害福祉サービス事業所等
- ・ 診療所等

5 講座内容

「ほめるコツ～ペアプロのエッセンス～」

各機関でのペアレント・プログラム開催とペアレント・プログラムの考え方を取り入れた子育ての普及の促進を図ることを目的とする。

通常全6回のペアレント・プログラムのエッセンスを、1回の「ほめるコツ」講座にまとめ、実施する。

（ワークショップ形式 時間は申込者の希望により 60分～90分）

6 申し込み方法

1) 申し込み

所属長は、別紙の申込様式を用い、講座希望日の2か月前までにメールにて申し込むこととする。

2) 申し込み先

福井県こども療育センター 児童発達支援センター つばさ  
申し込み用アドレス：kosodatekouza@pref.fukui.lg.jp  
問い合わせ番号：0776-53-6581（つばさ直通）  
担 当：平鍋、辻田

## 7 開催場所

申し込み者が指定する場所

## 8 開催時期

- ・令和8年6月～令和9年2月まで
- ・原則水曜日（それ以外の曜日は要相談）
- ・10時から17時までの間の60分～90分

## 9 その他

- ・会場および研修に使用する機材は申込者が準備することとする。
- ・講座受講者は支援者とし、参加者数は5名以上とする。
- ・開催希望主体は、単一事業所であっても各種協議会や職能団体であっても差し支えないが、申込書に開催目的と受講後に予想される効果を明記し、受講後のアンケートに協力すること。
- ・日時の調整が見つからない場合、または、その他の事情により申込の希望に添えないことがある。
- ・講座の動画撮影は禁止とする。

(別紙) \*担当 平鍋宛下記メールアドレスにお申し込みください

メールアドレス: [kosodatekouza@pref.fukui.lg.jp](mailto:kosodatekouza@pref.fukui.lg.jp)

## ほめるコツ ～ペアプロのエッセンス～ 講座申込書

申込者	所属 (事業所名など)	
	担当者氏名 (職種)	( )
	連絡先メールアドレス	
	連絡先電話番号	
希望日時	第一希望	令和 年 月 日 時 分 ～ 時 分
	第二希望	令和 年 月 日 時 分 ～ 時 分
講座開催の 目的	例) 園内研修、〇〇市児童館職員研修、〇〇市保育士会研修会 等	
予想される 効果		
受講者の 人数・ 主な職種	(人数) 約 名 (職種)	
会場	(名称)	
	(住所)	
	(所属長、会場管理者)	